

CONTENTS

MARUI GROUP CO-CREATION MANAGEMENT REPORT 2020

12	CEOメッセージ	64	共創のエコシステム [企業文化編]
20	DIALOGUE 01 Withコロナ時代の新しい企業、そして社会のあり方	64	イノベーションを創出し続ける 自律的な組織をつくる
24	丸井グループのめざす姿	70	共感や対話を通じて、「個の力」を 「組織の力」へ
24	丸井グループの共創理念体系	72	DIALOGUE 05 Withコロナの時代こそWell-beingが 「しあわせ」をつくる
26	企業価値の定義	76	共創サステナビリティのマネジメント
28	ビジネスモデルの革新と進化	78	社外取締役メッセージ
30	共創のエコシステム	80	企業価値共創のコーポレートガバナンス
32	共創のエコシステム[事業編]	87	リスクマネジメント
32	新たな三位一体のビジネスモデル	94	丸井グループ ビジョン2050
34	共創投資の投資哲学	96	各種方針の改定
36	共創投資(A面)	98	CFOメッセージ
40	DIALOGUE 02 エコシステムとしてのD2Cの可能性	100	CFOによる財務・非財務分析
44	共創投資(B面)	104	11年間の財務・非財務サマリー
48	「信用の共創」を積み重ねる丸井グループの バリュージャーニー	106	役員一覧
50	共創のエコシステム [未来へのアクション編]	116	丸井グループ役員の特徴的な資質 TOP 10に迫る
50	アクション01 未来へつなげる「グリーン・リカバリー」	118	会社情報
54	DIALOGUE 03 「顔の見える電力™」を通じて、 グリーンエコシステムを共に創る	120	店舗ネットワーク
58	アクション02 食の未来を考える「多様な選択肢」の出現	122	外部格付・表彰一覧
60	DIALOGUE 04 ビーガン王子、再降臨！ ビーガンというライフスタイルの可能性とは	124	編集方針

将来の見通しに関する注意
本レポートのうち、当社グループの将来に関する数値情報は、本レポート発行時点における情報に基づいて当社グループが判断したものであり、不確定な要素を含んでいます。実際の業績などは、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる可能性がありますので、ご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、丸井グループを取り巻く経済情勢、為替レート、株式相場などが含まれます。



「利益」と「しあわせ」の調和による企業価値の向上
ステークホルダー間の利益は、金銭で測れる価値としての「利益」と、金銭では測れない価値である「しあわせ」があります。私たちは中長期的に「対話」と「共創」を重ねていけば、互いの「利益」と「しあわせ」が調和し重なり合う部分があると考えています。「利益かしあわせか」ではなく、「利益もしあわせも」です。

⇒P18
ステークホルダーが求める価値「利益もしあわせも」
レーダーチャート(仮説)

企業の枠を超えた「共創のエコシステム」の構築
無形投資による知識創造型企業へと経営の舵を切った丸井グループ。小売・フィンテックに「共創投資」を加えた新たな三位一体のビジネスモデルでめざすのは、衣・食・住・遊のライフスタイル全般に対して「しあわせ」を提供する共創のエコシステムの構築です。P30「共創のエコシステム」とあわせてご覧ください。
⇒P32
共創のエコシステム[事業編]新たな三位一体のビジネスモデル

役員の強みと想い、その多様性に触れる新たな試み
社外役員を含む全役員26名が持つ特徴的な資質について調査を行った結果、メンバーの強みと多様性が明らかになりました。丸井グループ役員のうち20名が持つ資質「最上志向®」とはいったい何なのか。P106「役員一覧」の自己執筆紹介とあわせて、今回も役員たちの人柄や想いをお届けします。
⇒P116
丸井グループ役員の特徴的な資質TOP 10に迫る